

2021年7月20日

報道関係各位

SBI 損害保険株式会社

**がん治療費の自己負担が実質“0円”に
「筑邦銀行がお薦めする SBI 損保の実額補償がん保険」提供開始のお知らせ**

SBI 損害保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：五十嵐正明、以下「SBI 損保」）と株式会社筑邦銀行（本店：福岡県久留米市、取締役頭取：佐藤清一郎、以下「筑邦銀行」）は、2021年7月20日より、筑邦銀行の預金口座保有者を対象に「筑邦銀行がお薦めする SBI 損保の実額補償がん保険」のサービスを開始いたしますのでお知らせいたします。



「筑邦銀行がお薦めする SBI 損保の実額補償がん保険」は、公的保険診療の対象となるがん治療費の自己負担分に加えて、先進医療および自由診療の対象となるがん治療費も実額補償する団体保険です。筑邦銀行を団体契約者とするので、お手頃な保険料でご加入いただくことが可能となります。

SBI グループでは「地方創生への貢献」を重要な経営戦略として、これまでも各地域の金融機関との資本業務提携、パートナー企業と共同で設立した地方創生パートナーズの活用、地方創生を目的としたファンドの設立・運用などに取り組んできました。SBI 損保も、グループの中核保険会社の一つとして、SBI グループのオープンアライアンス戦略の下で、地域金融機関との業務提携・商品提供を拡大してまいりました。

筑邦銀行は2022年12月に創立70周年を迎える地域金融機関で、お客さまや地域との新たな価値の創造に取り組んでいます。具体的には、既存の金融サービスの深化と、時代に即した新たなサービスの提供を積極的に行っています。

SBI グループと筑邦銀行とは、すでに「株式会社まちのわ」の共同設立や、筑邦銀行 SBI マネープラザなどを通じ、地方創生の具現化に向けた取り組みを共同で推進しています。このたびの「筑邦銀行がお薦めする SBI 損保の実額補償がん保険」の取り扱い開始により、さらに両社の関係を深化させることで、よりお客さまにご満足いただけるサービスを提供してまいります。

◆SBI 損保について

SBI 損保は総合的な保険事業を展開する SBI インシュアランスグループの一員で、「新しい時代に、新しい保険を」という企業理念のもと、最先端の保険商品と最高水準のお客さまサービスを提供してまいります。テクノロジーの力で新たな価値を創造し、SBI グループ各社のシナジーで更なる飛躍に向けチャレンジし続けます。

【 会社概要 】

商号	SBI 損害保険株式会社
所在地	東京都港区六本木1-6-1
設立	2006年6月1日
資本の額	409億円（うち資本金205億円、資本準備金204億円）
事業内容	損害保険業
URL	https://www.sbisonpo.co.jp/

◆SBI インシュアランスグループについて

SBI インシュアランスグループは、日本のインターネット金融のパイオニアである SBI グループの保険事業を担う企業グループです。保険持株会社である SBI インシュアランスグループ株式会社のもと、SBI 損保を含む事業会社 7 社が一体となって総合的な保険事業を展開しています。「顧客中心主義」の徹底という基本方針のもと、保険分野における様々な付加価値を創造し、さらなる顧客基盤の拡大を続けることで企業価値の向上に努めます。

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

SBI 損害保険株式会社 経営企画部 広報室 TEL : 03-6850-7830